

## 5/7 学びを通じ人々の「つながり」を大切に 嘉手苺弘美教育長 3期目就任



「改めてその職責の重さを実感し、身の引き締まる思い。」そう話す3期目を就任した嘉手苺教育長。子どもたちも含め市民一人ひとりが幸せな人生を築くため、予測困難な時代を見据えつつ、学校、家庭、地域、企業等との連携・協働による“社会総がかり”でうるま市の教育を推進したい、と力強く決意を表明しました。

## 4/20 中城湾港新港地区 98億円事業 岸壁延伸整備実現へ



中城湾港新港地区の大型貨物船の寄港や耐震強化等に対応するため、国などへの要請が実を結び、「中城湾港新港地区国際物流ターミナル整備事業」が採択されました。

総事業費は98億円に上り、岸壁の整備によって、安定的で効率的な物流機能の強化や被災時にも地域の安心・安全の確保に寄与できます。また、本市では上江洲・仲嶺地区において新たな産業基盤を整備しているため、さらなる港の活性化、企業誘致を推進していきます。

## 5/17 明るく、豊かで、活力のある高齢社会を目指して 第10期新役員就任挨拶



松田新会長をはじめとする、うるま市老人クラブ連合会の役員が中村市長を表敬し、第10期新役員就任挨拶を行いました。本連合会は、今年で結成18年を迎えており、今回新たに就任された役員は以下のとおりです。

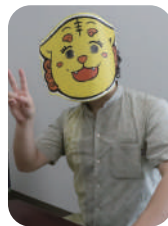
右から こうの おさむ 河野 修氏(副会長兼石川支部長)、あけな えみこ 安慶名 恵美子氏(副会長兼具志川支部長)、あつしげ まつた 松田 勝重氏(会長)、いけね りょうきち 池根 良吉氏(副会長兼与那城支部長)、ねほ しんえい 禰保 信榮氏(副会長兼勝連支部長)

## 5/31 PRイラスト制作発表！3市町村合同記者会見 環金武湾振興協議会×「沖ツラ」



「沖縄で好きになった子が方言すぎてツラすぎる(略称:沖ツラ)」と環金武湾振興協議会(うるま市、金武町、宜野座村で構成)がコラボレーションしたPRイラストの制作発表をしました。作者の空えぐみ氏はうるま市在住で、制作されたイラストは、各市町村の特徴を活かしたオリジナルの作品になっています。今後、うるま市内の聖地巡礼などによる観光誘客や、ふるさと納税にも活用を予定しています。

制作されたイラストとキャラクターの等身大パネルは、あまわりパークで展示中！ぜひお越しください。



空えぐみ氏

うるま市字具志川に在住。祖父が沖縄出身。2018年に沖縄の文化を体にしみこませるため大阪から移住。空えぐみ氏は、シーサーのお面がトレードマークとなっており、作中にもキャラクターとして登場している。



次号、空えぐみ氏独自取材 掲載！乞うご期待！

## 5/16 「食べ盛りの子どものために」 25万円分のお米券をこども食堂へ



沖縄市役所で沖食商事の寄附贈呈式がありました。3月に開催されたTOYOTA主催(沖縄市・うるま市共催) TOYOTA GAZOO Racingラリーチャレンジに参加された(株)沖食商事から協賛広告の25万円分をお米券で寄附いただきました。子どもたちのために活用してほしいとの想いを受けて、市内の5ヶ所のこども食堂に配布しました。食べ盛りの子どものために、栄養満点のお米は大変喜ばれました。